

平成22年4月9日

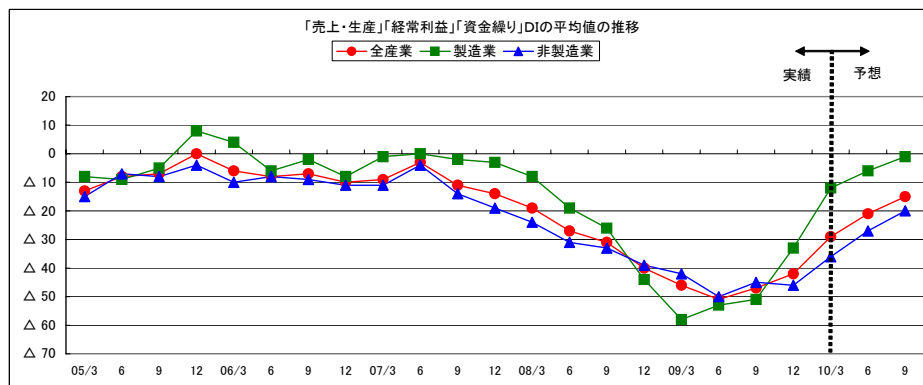
茨城県内企業の景況天気図は「雨」から「曇り」に改善 自社業況判断DIは「△32.1」と21ポイント改善 景況天気図指数・自社業況判断DI値とも3期連続の改善

筑波銀行（頭取：木村 興三、本店：土浦市）は「茨城県内企業経営動向調査（2010年3月）」を実施し、取りまとめたので結果を公表します。

1. 茨城県内企業の景況天気図は「曇り」、指数は13ポイント改善し3期連続の改善となりました

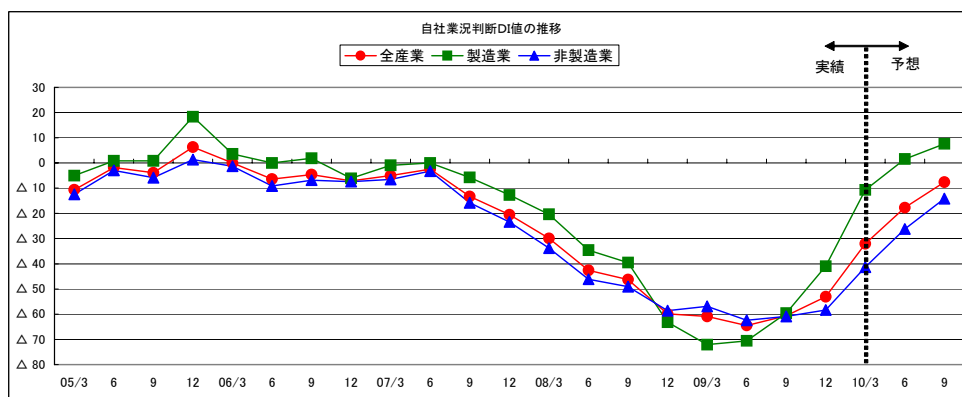
	前回調査実績 2009/10～12	今回調査実績 2010/1～3	前回調査との比較
全産業	△42 	△29 	13
製造業	△33 	△12 	21
非製造業	△46 	△36 	10

（注）景況天気図指数は「売上生産DI値」、「経常利益DI値」、「資金繰りDI値」の平均値



2. 自社業況判断DI値は△32.1となり21ポイント「悪化」超幅が縮小しました

全調査先の自社業況判断DI値（＝「好転」先の割合－「悪化」先の割合）は、△32.1となり、前回調査実績に比べ「悪化」超幅が21ポイント縮小しました。製造業は△10.7となり同30.3ポイント「悪化」超幅が縮小し、非製造業は△41.3となり同17ポイント「悪化」超幅が縮小しました。



3. 各調査項目DI値の概況

	前々回調査実績 2009/7～9	前回調査実績 2009/10～12	今回調査実績 2010/1～3	見通し 2010/4～6	見通し 2010/7～9
1 自社業況判断	△ 60.6	△ 53.1	△ 32.1	△ 17.7	△ 7.6
2 売上・生産	△ 57.2	△ 51.8	△ 32.6	△ 18.9	△ 13.8
受注	△ 62.8	△ 43.6	△ 13.6	△ 10.2	△ 3.8
3 販売価格	△ 35.9	△ 40.4	△ 37.8	△ 29.1	△ 22.4
仕入価格	△ 3.3	△ 10.5	△ 4.4	△ 0.3	2.8
4 受取(回収)条件	△ 8.0	△ 8.5	△ 6.5	△ 3.8	△ 1.0
支払条件	△ 0.5	△ 0.8	0.7	△ 0.3	0.3
5 資金繰り	△ 27.8	△ 27.0	△ 19.9	△ 17.2	△ 14.2
長期借入難易	△ 15.7	△ 15.4	△ 11.7	△ 12.6	△ 9.9
短期借入難易	△ 17.2	△ 17.0	△ 11.6	△ 11.6	△ 9.4
6 在庫	△ 18.7	△ 24.2	△ 14.2	△ 10.4	△ 8.5
7 経常利益	△ 54.8	△ 46.9	△ 34.5	△ 26.0	△ 16.6
8 雇用	17.2	12.3	9.6	6.3	3.4

※前年同期比較によるDI

9 設備投資	19.1%	17.4%	17.2%	18.6%	14.6%
10 経営上の問題点	2010/1～3調査の第1位は:売上・生産の停滞・減少				

- **自社業況判断DI**は△32.1と前回調査実績に比べ21ポイント「悪化」超幅が縮小した。
- **売上・生産DI**は△32.6と前回調査実績に比べ19.2ポイント「減少」超幅が縮小した。
- **受注DI**は△13.6と前回調査実績に比べ30.0ポイント「減少」超幅が縮小した。
- **販売価格DI**は△37.8と前回調査実績に比べ2.6ポイント「低下」超幅が拡大した。
- **仕入価格DI**は△4.4と6.1ポイント「低下」超幅が拡大した。
- **受取(回収)条件DI**は△6.5と前回調査実績に比べ2.0ポイント「悪化」超幅が拡大した。
- **支払条件DI**は0.7と前回調査に比べ1.5ポイント「悪化」超幅が縮小し「好転」超となった。
- **資金繰りDI**は△19.9と前回調査実績に比べ7.1ポイント「悪化」超幅が縮小した。
- **長期借入難易DI**は△11.7と同3.7ポイント「困難」超幅が縮小した。
- **短期借入難易DI**は△11.6と同5.4ポイント「困難」超幅が縮小した。
- **在庫DI**は△14.2と前回調査実績に比べ10ポイント「過剰」超幅が縮小した。
- **経常利益DI**は△34.5と前回調査実績に比べ12.4ポイント「減少」超幅が縮小した。
- **雇用DI**は9.6と前回調査実績に比べ2.7ポイント「過剰」超幅が縮小した。
- **設備投資を実施した企業の割合**は17.2%と前回調査実績に比べ0.2ポイント減少した。
- **経営上の問題点**は、第1位「売上・生産の停滞、減少」、第2位「製品・商品安」、第3位「人件費等経費増加」と「原材料・仕入高」となった。

4. 設備投資の状況

設備投資を実施した企業の割合は、前回調査に対して0.2%減少し17.2%となりました。

単位：%

	平成21年			平成22年		
	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月
全産業	15.3	19.1	17.4	17.2	18.6	14.6
製造業	16.5	25.9	21.0	25.8	25.0	20.2
非製造業	14.9	16.5	15.8	13.7	16.0	12.3

(注) 平成22年4月から9月までは設備投資計画を表しています。

設備投資を実施した企業の割合は、全産業は 17.2%で前回調査実績に比べ 0.2 ポイント減少しました。製造業は 25.8%で同 4.8 ポイント増加し、非製造業は 13.7%で同 2.1 ポイント減少しました。

今後の設備投資計画は、全産業の設備投資実施企業割合は増加した後、減少する見通し
全産業と非製造業で増加し、製造業は減少する見通し。期が進むにつれ減少する見通しである。

5. 経営上の問題点

経営上の問題点の第 1 位は「売上・生産の停滞、減少」（前回調査と同じ）

	第 1 位	第 2 位	第 3 位
全産業	売上・生産の停滞、減少	製品・商品安	人件費等経費増加 原材料・仕入高
製造業	売上・生産の停滞、減少	製品・商品安	原材料・仕入高
非製造業	売上・生産の停滞、減少	人件費等経費増加	資金繰り悪化

6. 調査の概要

- DI 値の算出方法
前年同期に比較して「好転」・「増加」・「上昇」した（もしくはする見通し）と回答した企業の割合から、「悪化」・「減少」・「低下」した（もしくはする見通し）と回答した企業の割合を差し引いて算出する。
- 調査実施時点 : 2010 年 3 月
- 調査対象期間 : 2010 年 1~3 月実績、2010 年 4~6 月・2010 年 7~9 月見通し
- 調査の方法 : 郵送による記名式アンケート
- 調査対象 : 弊社取引先茨城県内企業 949 社
- 回答企業数 : 422 社

本件に関するお問合せ先

筑波銀行 総合企画部 鈴木 TEL029-859-8111 (内線 3730)